

「膜学実験法—人工膜編—」講習会のお知らせ



日本膜学会では、これまで「膜学実験法—人工膜編—」（改訂版）をテキストに用い、膜作製法や膜分離技術について学ぶ講習会を開催してきました。テキストの執筆者が講師となり、膜作りの重要なノウハウや膜性能の評価法などをわかりやすく説明する講習会として、これまでに数多くの参加者が人工膜の基礎を学んでこられました。本年の講習会では、1 日で「膜学実験法—人工膜編—」の基礎を広い範囲にわたって集中的に学べるような講義を企画しました。企業・研究機関・大学などで新たに膜の研究を始める方や膜の基礎を学び直したい方、今後の研究に膜技術を取り入れようとしている方に最適な講座です。多数のご参加をお待ちしています。

日本膜学会 会長 山口猛央
講習会担当委員 吉岡朋久・赤松憲樹

主 催：日本膜学会

協 賛：(予定を含む) 化学工学会, 化学工学会分離プロセス部会, 化学工学会関東支部, 触媒学会, 先端膜工学研究推進機構, 分離技術会, 日本化学会

後 援：工学院大学先進工学部環境化学科

日 時：2026年1月15日(木)

会 場：工学院大学新宿キャンパス

<https://www.kogakuin.ac.jp/campus/access.html>

募集人員：100 名

参加費：消費税込み。参加費には「膜学実験法—人工膜編—」ダウンロード版（会員価格：4,500円（税別）、会員外価格：9,000円（税別））が含まれます

事前参加費：日本膜学会の個人会員および法人会員の社員、協賛学会の個人会員、先端膜工学研究推進機構会員企業の社員：19,800円、会員外30,800 円、学生8,800 円

当日参加費：日本膜学会の個人会員および法人会員の社員、協賛学会の個人会員、先端膜工学研究推進機構会員企業の社員：22,000円、会員外33,000 円、学生11,000 円

内容・スケジュール：

09：30～11：00「膜分離技術の基礎—各種透過法と透過理論」	工学院大学 赤松憲樹
11：15～12：45「無機膜の製膜法、細孔評価と気体分離」	芝浦工業大学 野村幹弘
13：45～15：15「有機膜の製膜法と透過測定法」	神戸大学 松山秀人
15：30～17：00「膜透過の分子シミュレーション」	工学院大学 高羽洋充

テキスト：日本膜学会編「膜学実験法—人工膜編—」ダウンロード版（膜透過の分子シミュレーションソフトウエア付）および当日の配布資料

注意事項：会場にて分子シミュレーションの実習も行います。事前にテキストをダウンロードして保存したノートパソコン(Windows)をご持参下さい。

ウェブサイト：<https://www.maku-jp.org/conference/category/jbjzstCM>（準備中）

申込み：ウェブサイトの参加登録フォームからご登録・お支払いください。（準備中）

申込締切：2026 年 1 月 9 日（金）。 2026 年 1 月 9 日（金）以降の参加申し込みは、当日、会場にて受け付けます。参加登録料は、当日参加登録料になります。当日受付は現金のみ対応可能です。

問合せ先：日本膜学会事務局 E-mail: membrane (@) mua.biglobe.ne.jp